

だまっちゃおれん原発事故人権侵害訴訟・愛知岐阜原告団の皆さまへ

7月11日の結審を迎えるにあたり、「被ばく防護」「脱原発」「被ばくを避ける権利」を訴え、控訴審を全力で闘ってこられた皆さまの努力に敬意を表します。

2019年8月の名古屋地裁判決は、国の責任を認めない不当判決であり、非常に腹ただしく悔しい思いをされたことと思います。名古屋高裁では、被ばくを避ける権利を勝ち取ることにはもちろんですが、地裁判決を覆し、国と東京電力の責任を認めさせ、断罪する判決を勝ち取りましょう。

京都訴訟原告団は、6月6日の第18回期日にアピール行動・パレードを行いました。大阪高裁では、昨年出された最高裁判決や国に忖度することなく、原発事故は国の責任であることを認めたとうえで、被害事実と向き合い、公正な判決を下してもらうよう、原告団、支援者の方、弁護団が一丸となって闘っております。

私たちには全国に仲間がいます。これからも一緒にがんばりましょう。

2023年6月10日
原発賠償京都訴訟原告団